

TOSHIBA

省エネneoリモコン 据付操作説明書

形名

RBC-AMSU51



も く じ

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	2
初期設定	5
1. 時計設定	5
2. リモコン名前設定	6
3. 画面表示切換	7
4. コントラスト調整	8
5. バックライト設定	8
6. リモコン操作音設定	9
7. リモコン操作ロック設定	9
8. 管理者パスワード変更	10
9. リモコン親子設定	10
10. ボタン設定	11
11. 時刻同期設定	12
現地設定メニュー操作	13
1. 試運転	14
2. サービス情報登録	15
3. 点検コード履歴表示	19
4. アドレス設定	20
5. サービスモニター	22
6. 温度表示設定	23
7. スケジュールタイマー運転設定	24
9. 簡単機能設定	25
10. 詳細データ設定	26
11. 通知コード履歴表示	27

- ・ RBC-AMSU51 のリモコンを使用する場合はこの説明書をご覧ください。
- ・ リモコン操作以外の据付説明については、エアコン本体に付属している据付説明書をご覧ください。


日本国内専用品
Use only in Japan


安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。つぎの内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

 **警告** “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定される内容”を表示します。


 **注意** “取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定される内容”を示します。


*1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。


*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 ⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や禁止文章で指示します

 ● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

 △ 中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

警告

● 据え付けは、販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。

● 据え付け工事は、この据付操作説明書と室内ユニット、室外機の据付説明書に従って確実に行う

据え付けに不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。

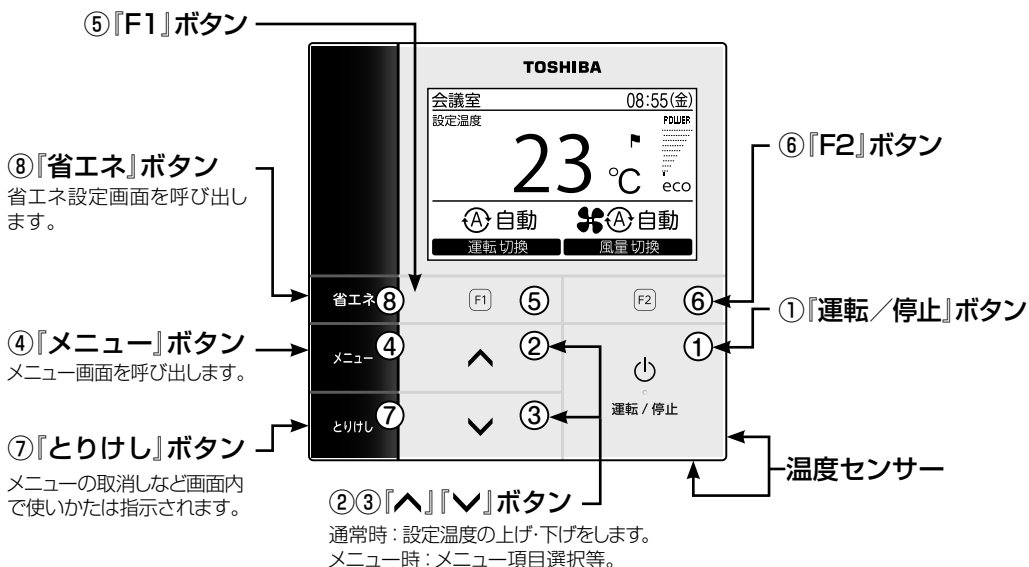
● 電気工事は、電気工事の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内約規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。

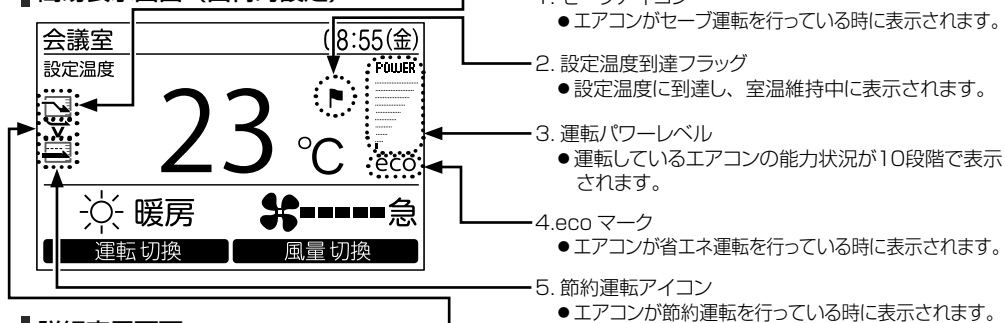
● 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れなどの原因になります。

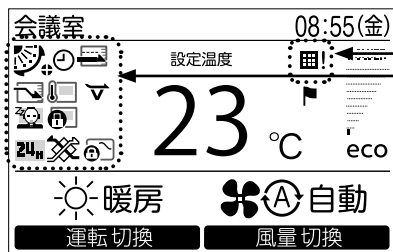
各部のなまえとはたらき



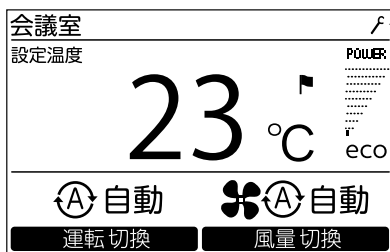
簡易表示画面（出荷時設定）



詳細表示画面



各部のなまえとはたらき (つづき)



7. 通知コードアイコン

- 通知コードが発生したときに表示します。
詳細については、購入先（販売店）にお問い合わせください。

省エネ設定

省エネに関連するセーブ運転、クール（ウォーム）ピズ設定、設定温度範囲制限、設定温度リターンバック、節約運転の設定を行います。



- 1 『省エネ』を押す
- 2 『↑』『↓』を押して項目を選ぶ
- 3 **設定** 『F2』を押す

項目	説明
1. セーブ運転	エアコンの能力を抑えた運転を行います。
2. クール（ウォーム）ピズ設定	冷房、ドライ運転の設定温度下限を28℃、暖房運転時の設定温度上限を20℃に設定します。
3. 設定温度範囲制限	リモコンで設定できる温度の範囲を制限する設定を行います。
4. 設定温度リターンバック	リモコンで設定温度を変更した後に、自動で元の設定温度に戻る設定を行います。
5. 節約運転	暖め過ぎや冷やし過ぎを抑えた運転を行います。 ※節約運転の設定ができない機種では「本機種では設定できません。」が表示されます。

ご注意

「1. セーブ運転」については、ご使用のエアコンの取扱説明書も参照してください。
省エネ設定の詳しい説明については、取扱説明書を参照ください。

初期設定

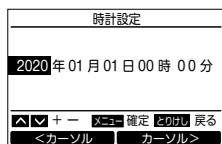
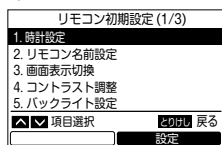


- 1 「メニュー」を押してメニュー画面にします。
- 2 メニュー画面から **10. リモコン初期設定** を選ぶ
- 3 「↑」「↓」を押して項目を選ぶ
- 4 **設定** 「F2」を押す
- 5 「とりけし」を押して戻る

1. 時計設定

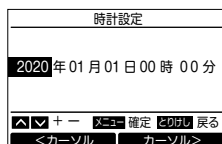



年、月、日、時間の設定ができます。



- 1 リモコン初期設定画面で「↑」「↓」を押して **1. 時計設定** を選んで **設定** 「F2」を押す
- 2 「↑」「↓」を押して「年月日」「時刻」を設定します
 <カーソル「F1」カーソル> 「F2」で希望の設定に切り換えます。
- 3 「メニュー」を押す

すでに設定された時計設定を修正する場合



- 1 リモコン初期設定画面で「↑」「↓」を押して **1. 時計設定** を選んで **設定** 「F2」を押す
- 2 「↑」「↓」を押して「年月日」「時刻」を修正します
 <カーソル「F1」カーソル> 「F2」で希望の設定に切り換えます。
- 3 「メニュー」を押す

設定が完了すると、簡易 / 詳細表示画面の右上に表示されます。
 ● 停電などにより時計データが消えた場合は、点滅表示されます。
 停電時の保持時間は約3日です。

- 日付けの設定可能範囲は、2020年1月1日～2099年12月31日までです。

2. リモコン名前設定



リモコンの設置されている場所の名前を設定できます。(設定を行わない場合でもエアコンの操作は可能です。)

リモコン初期設定 (1/3)	
1. 時計設定	
2. リモコン名前設定	
3. 画面表示切換	
4. コントラスト調整	
5. バックライト設定	
▲▼ 項目選択	◀▶ 戻る
設定	

1 リモコン初期設定画面で『^』『v』を押して
2. **リモコン名前設定** を選んで
設定 『F2』を押す

2 リモコンの名前を設定します

① リモコン名前:

アイウエオ	ハヒフヘホ	アイウエオ	FGHIJ	
カキクケコ	マミムメモ	ヤヨヨツ	KLMNO	
サスセソ	ヤ ヨ ヨ	12345	PQRST	定型
タチツテト	ラリルレロ	67890	UVWXY	削除
ナニスネノ	クワン	ABCDE	Z&/:/	確定
▲▼	カーソル上下	メニュー	文字決定	
<カーソル		カーソル>		

画面①でカタカナ、英数字を入力することができます。

→ 『^』『v』 <カーソル> 『F1』 **カーソル**> 『F2』
で白黒反転表示を移動させ、希望の文字で
『メニュー』を押すと画面上部に文字が表示されます。

② リモコン名前:

アイウエオ	ハヒフヘホ	アイウエオ	FGHIJ	
カキクケコ	マミムメモ	ヤヨヨツ	KLMNO	
サスセソ	ヤ ヨ ヨ	12345	PQRST	定型
タチツテト	ラリルレロ	67890	UVWXY	削除
ナニスネノ	クワン	ABCDE	Z&/:/	確定
▲▼	カーソル上下	メニュー	文字決定	
<カーソル		カーソル>		

画面②で **定型** を白黒反転表示させて『メニュー』を押すと画面③が表示され、漢字から選択して設定することができます。

③ リモコン名前:

会議	事務	室	東	西	南	北	機	
部屋	通路	所	前	後	左	右	側	
営業	応接	第	大	中	小	典	文字	
入口	管理	部	窓	横	上	客	削除	
出口	警備	課	階	下	芝		確定	
▲▼	カーソル上下	メニュー	文字決定					
<カーソル		カーソル>						

リモコン名前は全角8文字(半角16文字)まで入力できます。

文字を削除したい時は **削除** を白黒反転表示させて『メニュー』を押すと削除できます。

リモコンの名前を決定したいとき **確定** を白黒反転表示させて『メニュー』を押すとリモコンの名前を確定できます。

ここに表示されます。

会議室	08:55(金)
設定温度	POWER
23 °C	eco
☀ 暖房	🌀 ----- 急
運転切換	風量切換

初期設定 (つづき)

3. 画面表示切換

画面表示切換		
1. 時間表示	●24H /	AM,PM
2. 時計表示	●有効 /	無効
3. 言語設定	●日本語 /	英語
4. パワーレベル	●有効 /	無効
5. 設定温度まで	●有効 /	無効
▲▼ 項目選択 Xメニュー 確定 とりげし 戻る		
← ●		● →

1 リモコン初期設定画面で『^』『v』を押して **3. 画面表示切換** を選んで **設定** 『F2』を押す

2 『^』『v』で項目を選択します。白黒反転表示項目の設定ができます。

→ ● ← 『F1』 ● → 『F2』
で●を移動させて設定を行います。
選択されている方に●が表示されます。

3 各項目の設定後、『メニュー』を押すと設定変更を確定します。

1. 時間表示 で時計の表示を設定することができます。(出荷時:24H)
→ **24H** を選択すると24時間制 (13:15など)、**AM,PM** を選択すると12時間制 (PM1:15など) で表示します。

2. 時計表示 で時計の表示を消すことができます。(出荷時:有効)
→ **無効** を選択すると運転中、停止中画面の時計表示がなくなります。

3. 言語設定 で **英語** を選択すると、運転中、停止中画面の表示を英語に設定することができます。(出荷時:日本語)
→ 省エネモニター画面、メニュー内の表示は日本語だけです。

4. パワーレベル で **無効** を選択すると運転中画面、省エネモニター画面の運転パワーレベル、ecoマーク、設定温度到達フラッグを表示しない設定にすることができます。(出荷時:有効)

5. 設定温度まで で **無効** を選択すると、省エネモニター画面の"設定温度まで"の項目を表示しない設定にすることができます。(出荷時:有効)

4. コントラスト調整



液晶画面の濃度調整の設定ができます。

リモコン初期設定 (1/3)	
1. 時計設定	
2. リモコン名前設定	
3. 画面表示切換	
4. コントラスト調整	
5. バックライト設定	
▲▼ 項目選択	どりけし 戻る
<input type="text"/>	設定

コントラスト調整	
うすい	こい
-----▲-----	
メニュー 確定 どりけし 戻る	
うすい	こい

- 1 リモコン初期設定画面で「**▲**」「**▼**」を押して **4. コントラスト調整** を選んで **設定** 「F2」を押す
- 2 **うすい** 「F1」 **こい** 「F2」で希望の設定を選ぶ
- 3 「メニュー」を押す

- 出荷時は中央値に設定されています。

5. バックライト設定



液晶画面のバックライトの点灯する・点灯しないの設定ができます。

リモコン初期設定 (1/3)	
1. 時計設定	
2. リモコン名前設定	
3. 画面表示切換	
4. コントラスト調整	
5. バックライト設定	
▲▼ 項目選択	どりけし 戻る
<input type="text"/>	設定

バックライト設定	
●点灯する / 点灯しない	
メニュー 確定 どりけし 戻る	
←●	●→

- 1 リモコン初期設定画面で「**▲**」「**▼**」を押して **5. バックライト設定** を選んで **設定** 「F2」を押す
- 2 **←●** 「F1」 **●→** 「F2」で希望の設定を選ぶ
- 3 「メニュー」を押す

- 出荷時は「点灯する」が設定されています。
- ボタン操作後30秒間バックライトが点灯します。『サービスモニター』表示中は点灯したままとなります。

初期設定 (つづき)

6. リモコン操作音設定



リモコンのボタンの操作音設定ができます。

リモコン初期設定 (2/3)	
6. リモコン操作音設定	
7. リモコン操作ロック設定	
8. 管理者パスワード変更	
9. リモコン親子設定	
10. ボタン設定	
▲▼ 項目選択	どりかし 戻る
	設定

リモコン操作音設定	
●操作音あり / 操作音なし	
メニュー 確定 どりかし 戻る	
←●	●→

1 リモコン初期設定画面で『へ』『v』を押して **6.リモコン操作音設定** を選んで **設定** 『F2』を押す

2 『F1』 『F2』 で希望の設定を選ぶ

3 『メニュー』を押す

リモコン操作音	
運転開始時	ピッ
運転停止時	ピー
設定変更時	ピッ

- メニュー画面での操作時は、音はできません。
- 出荷時は「操作音あり」が設定されています。

7. リモコン操作ロック設定



操作ボタンロック設定時に、『運転 / 停止』ボタンをロックする / ロックしないの設定ができます。

リモコン初期設定 (2/3)	
6. リモコン操作音設定	
7. リモコン操作ロック設定	
8. 管理者パスワード変更	
9. リモコン親子設定	
10. ボタン設定	
▲▼ 項目選択	どりかし 戻る
	設定

リモコン操作ロック設定	
運転 / 停止 ボタン操作ロック 有効 / ●無効	
メニュー 確定 どりかし 戻る	
←●	●→

1 リモコン初期設定画面で『へ』『v』を押して **7.リモコン操作ロック設定** を選んで **設定** 『F2』を押す

2 『F1』 『F2』 で希望の設定を選ぶ

3 『メニュー』を押す

- 「有効」に設定した場合は、リモコン操作ロック中に『運転 / 停止』もロックされます。「無効」に設定した場合はリモコン操作ロック中でも『運転 / 停止』はロックされません。
- 点検コード表示がおこなわれている状態になったときは、すべての操作ロックは解除されます。
- 操作ボタンロックの設定は取扱説明書を参照ください。
- 出荷時は「無効」が設定されています。

8. 管理者パスワード変更

管理者パスワード変更	
管理者パスワード入力	
0 0 0 0	
メニュー 確定 とりけし 戻る	
<カーソル	カーソル>

1 リモコン初期設定画面で『**↑**』『**↓**』を押して
8. 管理者パスワード変更 を選んで **設定** 『F2』を押す

➡ <カーソル 『F1』 で白黒反転部が左に移動し、
カーソル> 『F2』 で右に移動します。
反転部の値を変更することができます。

2 変更前のパスワードを入力します。
➡ 『**↑**』『**↓**』で設定したい値を選択します。

3 変更後のパスワードを入力します。
➡ 現在のパスワードを設定後、『メニュー』を押すと新しいパスワードを設定する画面が表示されます。新しいパスワードを設定後『メニュー』を押すと設定変更を確定します。

- 管理者パスワードの初期値は "1048" に設定されています。

9. リモコン親子設定



2 つのリモコンで操作する場合は「親リモコン」と「子リモコン」の設定が必要です。

リモコン親子設定	
● 親リモコン / 子リモコン	
メニュー 確定 とりけし 戻る	
← ●	● →

1 リモコン初期設定画面で『**↑**』『**↓**』を押して
9. リモコン親子設定 を選んで **設定** 『F2』を押す

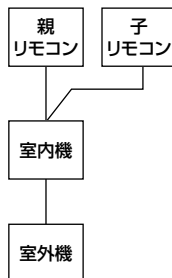
2 **← ●** 『F1』 **● →** 『F2』で希望の設定を選ぶ

3 『メニュー』を押す
➡ 「設定中」の画面表示後に、リモコン初期設定画面に戻ります。

リモコン親子設定時の注意点

- 2リモコンで利用する場合は、必ず「RBC-AMSU51」を親リモコンとして使用してください。
- RBC-AMSU51 同士での2リモコン時には子リモコンとして使用できません。
- ◆ 子リモコン設定時に使用できない機能：スケジュールタイマー / 入・切・切忘れ防止タイマー / 室外静音設定 / セーブ運転設定 / 設定温度リターンバック / 節約運転

- 「子リモコン」では設定できない機能があります。
- 2リモコンで使用した場合、後押し優先制御を行います。
- 出荷時は「親リモコン」が設定されています。
- リモコン親子設定が正しく行われていない場合は、点検コード"E01" "E03"または"E09"が表示されます。



初期設定 (つづき)

10. ボタン設定



運転ボタンの設定や省エネボタンの設定を変更することができます。

1. 運転ボタン長押し設定

ボタン設定	
1. 運転ボタン長押し設定	<無効>
2. 省エネボタン切替設定	<有効>

▲▼ 項目選択 どけし 戻る

設定

運転ボタン長押し設定	
有効 / ●無効	

メニュー 確定 どけし 戻る

← ● →

『運転 / 停止』ボタン操作を有効:長押し(約4秒以上)か無効:短押しの設定を選択することができます。

- 1 リモコン初期設定画面で『^』『v』を押して **10. ボタン設定** を選んで **設定** 『F2』を押す
- 2 **1. 運転ボタン長押し設定** を選んで **設定** 『F2』を押す
- 3 **← ● →** 『F1』 **● →** 『F2』で希望の設定を選ぶ
- 4 『メニュー』を押す

- 出荷時は「無効」が設定されています。

2. 省エネボタン切替設定

ボタン設定	
1. 運転ボタン長押し設定	<無効>
2. 省エネボタン切替設定	<有効>

▲▼ 項目選択 どけし 戻る

設定

省エネボタン切替設定	
有効 / ●無効	

メニュー 確定 どけし 戻る

← ● →

『省エネ設定』メニューの操作を有効:設定可能無効:設定できないの設定を選択することができます。

- 1 リモコン初期設定画面で『^』『v』を押して **10. ボタン設定** を選んで **設定** 『F2』を押す
- 2 『v』を押して **2. 省エネボタン切替設定** を選んで **設定** 『F2』を押す
- 3 **← ● →** 『F1』 **● →** 『F2』で希望の設定を選ぶ
- 4 『メニュー』を押す

- 出荷時は「無効」が設定されています。

11. 時刻同期設定（対象の空調管理コントローラーだけの仕様になります）



年、月、日、時間を空調管理コントローラーと同期する / しないの設定ができます。

時刻同期設定	
●時刻同期する / 同期しない	
メニュー 確定 とりかえ 戻る	
← ●	● →

- 1 リモコン初期設定画面で『∧』『∨』を押して
11. 時刻同期設定 を選んで
設定 『F2』を押す
- 2 ← ● 『F1』 ● → 『F2』で希望の設定を選ぶ
- 3 『メニュー』を押す
🔄 “設定中”の画面表示後に、リモコン初期設定画面に戻ります。

- 出荷時は「時刻同期する」が設定されています。

現地設定メニュー操作



1 『メニュー』を押してメニュー画面にします。

2 『メニュー』と『V』を同時に長押しして現地設定メニューにします。

➡ 4秒以上、長押ししてください。



3 **説明** 『F1』を押す
➡ 説明画面になります。

設定 『F2』を押す
➡ 設定画面になります。

4 『とりけし』を押して戻る

項目	説明
1. 試運転	据付後の試運転を行う時の設定を行います。
2. サービス情報登録	修理時の連絡先、室内機、室外機の形名、製造番号の登録を行います。
3. 点検コード履歴表示	点検コード履歴として、過去 10 件の点検コード、発生日時、発生ユニットを表示します。
4. アドレス設定	アドレスの確認、手動でのアドレス設定などを行うことができます。
5. サービスモニター	センサー温度、コンプレッサ回転数などのデータを確認することができます。
6. 温度表示設定	リモコンに表示する温度の設定を行います。℃/F切換、0.5℃刻みへの変更、リモコンセンサーへの変更を行うことができます。
7. スケジュールタイマー 運転設定	スケジュールタイマー設定時に運転モードが選択できる/できないの設定を行います。
8. 省略	
9. 簡単機能設定	エアコンに関する現地でのデータ設定を行います。 高天井切換、フィルターサイン時間、オプション設定など。
10. 詳細データ設定	項目コード (DN コード) による詳細データ設定を行います。
11. 通知コード履歴表示	通知コード履歴として、過去 10 件の通知コード、発生日時、発生ユニットを表示します。

1. 試運転

据付後の試運転を行うための設定を行います。

試運転の前に

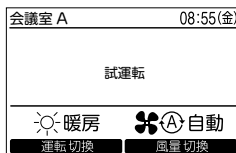
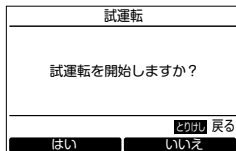
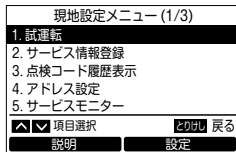
- 電源を入れる前に、次のことを行ってください。
 - (1) 電源端子板とアース間を 500 Vメガーで計って 1 MΩ以上あることを確認します。
1 MΩ未満のときは運転しないでください。
 - (2) 室外機のバルブが全開しているか確認してください。
- 起動時のコンプレッサ保護のため、電源を入れ 12 時間以上通電してから試運転を行ってください。
- リモコン出荷時に付いている保護シートを剥がしてから試運転を行ってください。
(ご使用時のリモコン表面保護には、専用の別売表面保護シート「TCB-RS51 (5枚組)」をご利用ください。)

試運転の方法

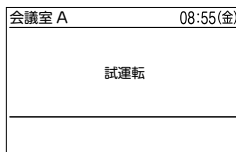
リモコンを使用して運転確認を行ってください。運転の手順は、付属の取扱説明書に従ってください。室温がサーモ OFF するような条件では、以下の手順で強制試運転ができます。

強制試運転には、連続運転を防止するため運転を 60 分経過すると試運転を解除し、通常運転に戻ります。

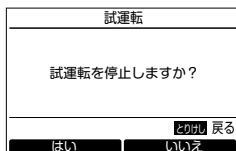
注) 強制試運転は、機器に無理が掛かりますので、試運転以外では使用しないでください。



①



②



③

1 現地設定メニュー画面で『∧』『∨』を押して
1. 試運転 を選んで 設定 『F2』を
押す

➡ はい 『F1』を押すと、試運転モードが設定され、
現地設定メニュー画面に戻ります。『とりけし』を2回
押すと左記画面②の状態になります。

2 運転/停止 で運転を開始すると試運転モードで
は左記画面①の表示になります。(停止中は②)

- ➡ “冷房”または“暖房”モードで試運転を行ってください。
- ➡ 試運転モード中は温度設定ができません。
- ➡ 点検コード表示は通常どおり行います。

3 試運転を終了したら、現地設定メニュー画面で
『∧』『∨』を押して 1. 試運転 を選
んで 設定 『F2』を押すと画面③が表
示されます。

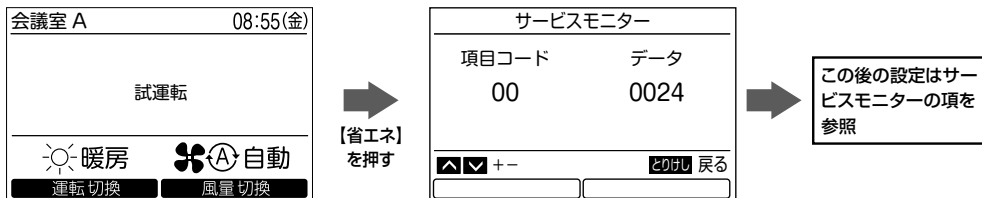
➡ はい 『F1』を押すと試運転モードは終了し、
通常運転を行います。

- 試運転開始から 60 分経過後に試運転は停止し、簡易 / 詳細画面に戻ります。

現地設定メニュー操作 (つづき)

1. 試運転 (つづき)

試運転画面で【省エネ】を押してサービスモニター表示を行うとき



グループ接続時はユニット選択画面で選択後、サービスモニター画面に移行します。

※試運転中は省エネ設定を行うことができません。試運転終了後に設定してください。

2. サービス情報登録

サービス時の連絡先、室内機、室外機の形名・製造番号の登録を行います。

●カスタム室外機だけ、手動入力が必要となります。

カスタム室内ユニット・マルチ室内ユニット・マルチ室外機については、自動読み取りを行います。一部の商品については、手動で入力が必要な場合もあります。

●メニュー画面の「12. エアコン Q & A」内の「5. 修理などのお問合せ先」で表示する、連絡先の名称、電話番号を入力します。

●メニュー画面の「12. エアコン Q & A」内の「2. 製品形名・製造番号」で表示する、型名・製造番号を入力します。

手動入力方法

サービス情報登録 (1/2)	
1. 連絡先情報入力	
2. 室外機形名入力・選択	
3. 室外機製造番号入力・選択	
4. 室内機形名入力・選択	
5. 室内機製造番号入力・選択	
↑ ↓ 項目選択	呼び出し 戻る
	設定

1 現地設定メニュー画面で「↑」「↓」を押して 2. サービス情報登録 を選ぶ

2 設定 「F2」を押す

➡ 設定画面になり情報登録を行います。

3 <カーソル> 「F1」、
<カーソル> 「F2」、「↑」「↓」で設定する

項目	説明
1. 連絡先情報入力	連絡先の名称、電話番号の入力を行います。
2. 室外機形名入力・選択	室外機の形名の入力 / リセットを行います。
3. 室外機製造番号入力・選択	室外機の製造番号の入力 / リセットを行います。
4. 室内機形名入力・選択	室内機の形名の入力 / リセットを行います。
5. 室内機製造番号入力・選択	室内機の製造番号の入力 / リセットを行います。
6. 連絡先表示選択	東芝空調換気ご相談センターを連絡先として表示する / 表示しないを選択します。

連絡先の入力方法

サービス情報登録 (1/2)

1. 連絡先情報入力

2. 室外機形名入力・選択

3. 室外機製造番号入力・選択

4. 室内機形名入力・選択

5. 室内機製造番号入力・選択

項目選択 とり消し 戻る

設定

連絡先:

アイウエオ ハヒフヘホ アイウエオ F G H I J

カキクケコ マミムメモ カユヨツッー K L M N O

サシスセソ ヤ ユ ヨ 1 2 3 4 5 P Q R S T 定型

タチツテト ラリルレロ 6 7 8 9 0 U V W X Y 削除

ナニヌノ クラヅン' A B C D E Z & / : ; 確定

カーソル上下 メニュー 文字決定

<カーソル> カーソル>

サービス情報登録

電話番号を入力してください

■ - - - - -

+- メニュー 確定 とり消し 戻る

<カーソル> カーソル>

1

サービス情報登録画面で『へ』『▼』を押して **1. 連絡先情報入力** を選んで **設定** 『F2』を押す

連絡先は全角8文字(半角16文字)まで入力できます。連絡先入力方法は6ページを参照にしてください。

連絡先入力後に、**確定** を白黒反転表示させて『メニュー』を押すと電話番号入力画面が表示されます。

形名・製造番号の入力方法

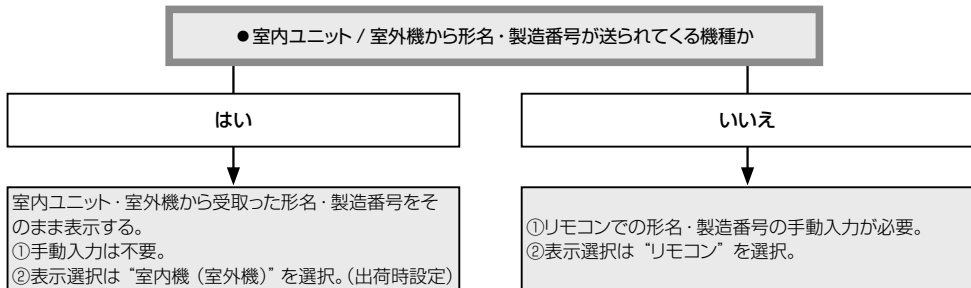
- カスタム室外機は、形名・製造番号の手動入力が必要です。設備用パッケージなどを除くカスタム室内ユニット、大容量直吹タイプ、大容量ダクトタイプを除くマルチ室内ユニット、マルチ室外機については、形名・製造番号が不要です。サービス基板に交換後は形名・製造番号の手動入力が必要です。(交換前に、リモコンへの手動入力が行われた場合は不要です)。

対象製品	形名・製造番号表示方法
カスタム室内ユニット	形名・製造番号は室内ユニットからのデータを表示(手動入力は不要)。ただし、設備用パッケージ室内ユニットなどはリモコンへの手動入力が必要。
マルチ室内ユニット	形名・製造番号は室内ユニットからのデータを表示(手動入力は不要)。ただし、大容量直吹タイプ、大容量ダクトタイプはリモコンへの手動入力が必要。
マルチ室外機	形名・製造番号は室外機からのデータを表示(手動入力は不要)。
カスタム室外機	形名・製造番号のリモコンへの手動入力が必要。
サービス基板	形名・製造番号のリモコンへの手動入力が必要。

現地設定メニュー操作 (つづき)

2. サービス情報登録 (つづき)

<標準的な流れ>



形名・製造番号の手動入力方法

サービス情報登録 (1/2)	
1. 連絡先情報入力	
2. 室外機形名入力・選択	
3. 室外機製造番号入力・選択	
4. 室内機形名入力・選択	
5. 室内機製造番号入力・選択	
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 項目選択	とびだし 戻る
<input type="text"/>	設定

選択されている系統の室内ユニットアドレスを表示します

1-1. 室外機形名入力・選択	
1. 室外機形名入力・変更	
2. 室外機形名表示選択	
表示する室外機形名	
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 項目選択	とびだし 戻る
<input type="text"/>	設定

室外形名 :	
アイウエオ ハヒフヘホ ファククオ FGHIJ	
カキクコ マミムメモ ャユョツー KLMNO	
サシセソ ヤ ヨ ヱ 12345 PQRST	
タチツテ ヲリルロ 67890 UVWXYZ	
ナニネノ ワラヅン' ABCDE Z&/./: 削除	
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> カーソル上下	メニュー 文字決定
<カーソル	カーソル>

1 サービス情報登録画面で『へ』『v』を押して 2. 室外機形名入力・選択 を選んで 設定 『F2』を押す

- ➡ 室外機製造番号の場合は“3. 室外機製造番号入力・選択”を選ぶ。
- ➡ 室内機形名の場合は“4. 室内機形名入力・選択”を選ぶ。
- ➡ 室内機製造番号の場合は“5. 室内機製造番号入力・選択”を選ぶ。

2 室外機形名入力・選択画面で『へ』『v』を押して 1. 室外機形名入力・変更 を選んで 設定 『F2』を押す

- ➡ 室外機製造番号の場合は“1. 室外機製造番号入力・変更”を選ぶ。
- ➡ 室内機形名の場合は“1. 室内機形名入力・変更”を選ぶ。
- ➡ 室内機製造番号の場合は“1. 室内機製造番号入力・変更”を選ぶ。

3 室外機形名を入力します

- ➡ 形名・製造番号入力方法は6ページを参照してください。

4 形名・製造番号表示選択で“リモコン”を選択すると、 手動入力した形名・製造番号が表示されます。

(18ページ参照)

形名・製造番号の表示選択

1-1 室外機形名入力・選択
1. 室外機形名入力・変更
2. 室外機形名表示選択
表示する室外機形名 ROA-RP803HS
項目選択 戻る
設定

室外機形名表示選択
● リモコン / 室外機
メニュー 確定 戻る
← →

1 室外機形名入力・選択画面で『↑』『↓』を押して **2. 室外機形名表示選択** を選んで **設定** 『F2』を押す

- ➔ 室外機製造番号の場合は“2. 室外機製造番号表示選択”を選ぶ。
- ➔ 室内機形名の場合は“2. 室内機形名表示選択”を選ぶ。
- ➔ 室内機製造番号の場合は“2. 室内機製造番号表示選択”を選ぶ。

2 室外機表示選択画面で **←●** 『F1』 **●→** 『F2』で希望の設定を選ぶ

- ➔ “室外(内)機”を選択すると、室外(内)機から受取った形名(製造番号)を表示します。
- ➔ “リモコン”を選択すると、手動入力した形名(製造番号)を表示します。
- ➔ 出荷時は、“室外(内)機”が選択されています。

3 『メニュー』を押す

- ➔ 『室外機形名入力・選択』画面に戻ります。

形名・製造番号の確認方法

- 室外機(室内機)形名(製造番号)入力画面に、表示される形名(製造番号)が表示されます。

1-1 室外機形名入力・選択
1. 室外機形名入力・変更
2. 室外機形名表示・選択
表示する室外機形名 ● ROA-RP803HS ●
項目選択 戻る
設定

ここに表示されます。

現地設定メニュー操作 (つづき)

3. 点検コード履歴表示

過去10件の点検コード、発生ユニット、発生日時を表示します。

現地設定メニュー (1/3)	
1. 試運転	
2. サービス情報登録	
3. 点検コード履歴表示	
4. アドレス設定	
5. サービスモニター	
▲▼ 項目選択	とどろし 戻る
説明	設定

点検コード履歴表示			
ユニット	コード	日付	時間
1.	1-2	E04	2020/01/01 12:25
2.	-	-	-
3.	-	-	-
4.	-	-	-
▲▼ ページ切換	とどろし 戻る		
	履歴消去		

- 1 現地設定メニュー画面で『^』『v』を押して **3. 点検コード履歴表示** を選んで **設定** 『F2』を押す

点検コード履歴データは、10件分の履歴が表示されます。

※10件を越す場合は、古いデータ順に自動消去されます。

- ➡ 同じ点検コードが繰り返し発生している場合は、一番最初に発生した日時を表示します。

リモコン故障履歴データの消去

点検コード履歴表示	
点検コード履歴をすべて消去しますよろしいですか？	
とどろし 戻る	
はい	いいえ

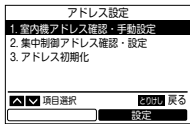
- 1 点検コード履歴表示画面表示中に **履歴消去** 『F2』を押す
- 2 「点検コード履歴をすべて消去しますよろしいですか？」が表示されるので **はい** 『F1』を押す

- ➡ 2リモコンで使用している場合、それぞれのリモコンで履歴の消去を行ってください。

4. アドレス設定

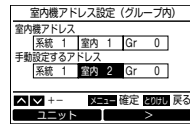
室内ユニットのアドレスの手動設定を行います。電源投入時に自動アドレス設定によりアドレス設定されますが、複合システムではアドレス変更が必要な場合があります。室内ユニットのシステムアドレス、室内アドレス、グループアドレスをリモコン上に表示し、該当する室内機のファン、フラップを動作させてアドレスと室内機の間を確認し、必要場合は手動でアドレスの変更をしてください。室内機停止中に設定を行います。(エアコンは必ず運転を停止させてください)

アドレス確認・設定

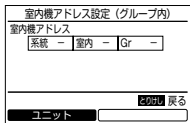


- 1 現地設定メニューの **4.アドレス設定**

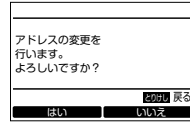
から
1.室内機アドレス確認・手動設定
を選んで **設定**
「F2」を押す



- 4 手動で変更するユニットを選択して **設定** 「F2」を押すと設定画面を表示します。
→ **カーソル>** 「F2」で白黒反転表示を移動させ、「**▲**」「**▼**」でアドレスを設定します。



- 2 最初にグループ全体の室内ユニットのファンとフラップが動作します。アドレスは“-”が表示されます。



- 5 すべての室内ユニットの手動アドレス設定が終了したら「メニュー」を押すと変更確認画面が表示されます。
はい 「F1」を押すと変更を実施します。
→ データ変更中は“設定中”を表示します。



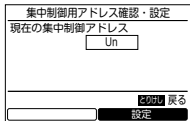
- 3 **ユニット** を押すごとに、**グループ全体→親機→子機 1…→親機→子機 1…**の順に表示されます。
→ 該当する室内機のファンとフラップが動作します。

グループ接続される場合のお願い

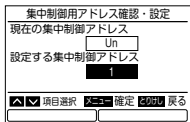
- 4 方向吹出しタイプ (コンパクト含む) とそれ以外の室内ユニットでグループ接続を行う場合は 4 方向吹出しタイプ室内ユニットを親機に設定してください。
- オートグリル付室内ユニットとそれ以外の室内ユニットでグループ接続を行う場合はオートグリル付室内ユニットを親機に設定してください。

集中制御用アドレス確認・設定

室内ユニットを集中管理リモコンに接続する場合は集中制御用のアドレス設定が必要です。(カスタムの場合はTCC-LINKアダプタが必要です) 室内ユニット停止中に設定を行います。(エアコンは必ず運転を停止させてください)

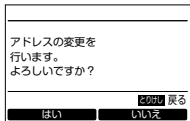


- 1 現地設定メニューの **4.アドレス設定** から **2.集中制御用アドレス確認・設定** を選んで **設定** 「F2」を押す



- 2 室内ユニットの現在アドレスが表示されます。
→ 工場出荷時は「Un」です。

- 3 **設定** 「F2」を押し、「**▲**」「**▼**」を押して設定します。



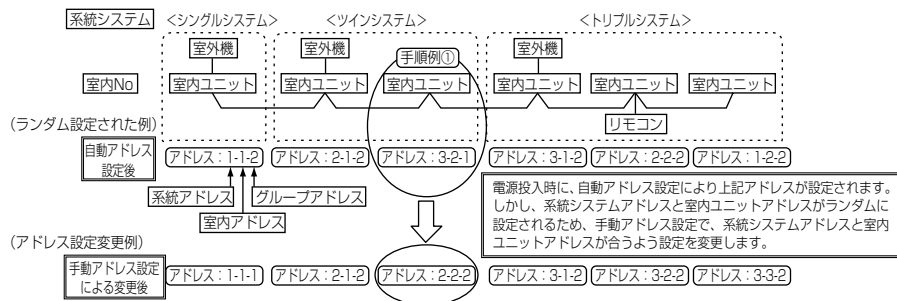
- 4 「メニュー」で確定し、確認画面で **はい** 「F1」を押すと変更を実施します。
→ データ変更中は“設定中”を表示します。

現地設定メニュー操作 (つづき)

4. アドレス設定 (つづき)

◀手順例①▶ 手動アドレス設定の操作手順 (複合システムでのグループ制御)

室内機停止中に設定を行います。(エアコンは必ず運転を停止させてください)



1 現地設定メニューの **4.アドレス設定** から **1.室内機アドレス確認・手動設定** を選んで **設定** 『F2』を押す

2

室内機アドレス設定 (グループ内) 室内機アドレス 系統 3 室内 2 Gr 1 ユニットの表示欄	室内機アドレス設定 (グループ内) 室内機アドレス 系統 3 室内 2 Gr 1 ユニットの表示欄
--	--

① ②

①が表示され、グループ内すべての室内ユニットファンとフラップが動作します。

- ➡ ①で **ユニット** 『F1』 を押してアドレス変更を行います。全体→親機→子機1…の順に表示します。
- ➡ ②が表示され、選択している室内ユニットのファンとフラップが動作し、他のユニットは停止します。

3

室内機アドレス設定 (グループ内) 室内機アドレス 系統 3 室内 2 Gr 1 手動設定するアドレス 系統 2 室内 2 Gr 2 アドレスの変更を行います。よろしいですか? はい しない	②でアドレス変更を行う室内ユニットを選択し 設定 『F2』を押すと設定画面を表示します。 ➡ カーソル 『F2』で白黒反転表示を移動させ、 系統 を選択後、『∧』で系統アドレス“2”に設定します。 ➡ 同様の手順で室内アドレス“2”にグループアドレスを“2”に設定します。 ➡ 他の室内ユニットのアドレス変更を行う場合は ユニット 『F1』を押して選択し、同様の手順で設定を行います。 ➡ 各アドレス設定終了後『メニュー』を押すと変更確認画面④が表示されます。 はい 『F1』を押すと変更を実施します。データ変更中は“設定中”を表示します。
---	---

③ ④

◀手順例②▶ 室内ユニットのNo. は分かるが、その室内ユニット本体の位置を知りたい時

室内機停止中に設定を行います。(エアコンは必ず運転を停止させてください)

1 現地設定メニューの **4.アドレス設定** から **1.室内機アドレス確認・手動設定** を選んで **設定** 『F2』を押す

2

室内機アドレス設定 (グループ内) 室内機アドレス 系統 3 室内 2 Gr 1 ユニットの表示欄	室内機アドレス設定 (グループ内) 室内機アドレス 系統 1 室内 1 Gr 1 ユニットの表示欄
--	--

① ②

①が表示され、グループ内すべての室内ユニットのファンとフラップが動作します。

- ➡ ①で **ユニット** 『F1』 を押してアドレス変更を行います。全体→親機→子機1…の順に表示します。
- ➡ ②が表示され、選択している室内ユニットのファンとフラップが動作し、他のユニットは停止するので、室内機の位置を確認できます。
- ➡ 確認後は『とりけし』を押すとアドレス設定に戻ります。

5. サービスモニター

室内ユニット、室外機、リモコンの各センサ温度や運転状況を知ることができます。

サービスモニター	
項目コード	データ
00	0024
▲▼ +- とりけし 戻る	

1 現地設定メニュー画面で「▲」「▼」を押して **5. サービスモニター** を選んで **設定** 「F2」を押す

➡ 「▲」「▼」で項目コードを変更してデータの確認を行います。

2 項目コードとデータについては、室内ユニット、室外機の据付説明書、サービスガイドなどを参照してください。

3 「とりけし」を押すと現地設定メニュー画面に戻ります。

現地設定メニュー操作 (つづき)

6. 温度表示設定

リモコンの温度表示に関する設定ができます。室内機停止中に設定を行います。(エアコンは必ず運転を停止させてください)

温度表示設定	
1. 温度単位	●C表示 / °F表示
2. 温度幅	●1℃ / 0.5℃
3. 温度センサ	●本体 / リモコン

▲▼	項目選択	メニュー	確定	とりのり	戻る
←●		●→			

1 現地設定メニュー画面で「▲」「▼」を押して **6. 温度表示設定** を選んで **設定** 「F2」を押す

- ➡ グループ接続を行っている場合は、親機の室内ユニットのファンとフラップが動作します。
- ➡ 「▲」「▼」で項目を選択します。白黒反転表示項目の設定ができます。
- ➡ **←●** 「F1」 **●→** 「F2」で●を移動させて設定を行います。選択されている方に●が表示されます。

2 **1. 温度単位** でリモコンに表示される温度の単位を選択します。

- ➡ °C (摂氏) と°F (華氏) から選択します。


3 **2. 温度幅** でリモコンに表示される温度の単位を選択します。1℃と0.5℃から選択します。

- ➡ °F (華氏) を選択した場合は、0.5°F表示にはなりません。

4 **3. 温度センサ** で室温センサを本体/リモコンから選択します。

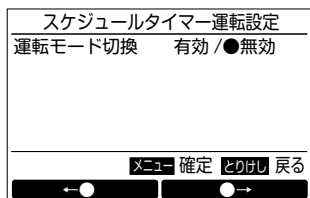
- ➡ “本体” を選択すると、室内ユニット本体の室温センサの温度で制御が行われます。“リモコン” を選択すると、リモコンについている温度センサで制御が行われます。

5 各項目の設定終了後に「メニュー」を押すと変更が確定されます。“設定中”の画面がしばらく表示された後、現地設定メニュー画面に戻ります。

- 温度センサでリモコンを選択すると、詳細表示画面に「」が表示されます。ただし、子リモコンに設定されている場合は表示されません。

7. スケジュールタイマー運転設定

スケジュールタイマー設定で運転モードの設定を行うことができます。



1 現地設定メニュー画面で『^』『v』を押して **7. スケジュールタイマー運転設定** を選んで **設定** 『F2』を押す

➡ **←●** 『F1』 **●→** 『F2』 で ●を移動させて設定を行います。選択されている方に●が表示されます。

2 『メニュー』を押すと変更が確定され、現地設定メニュー画面に戻ります。
また、『とりけし』を押すと変更が確定せず現地設定メニュー画面に戻ります。

現地設定メニュー操作 (つづき)

9. 簡単機能設定

室内ユニット停止中にエアコンの各種データ設定ができます。(エアコンは必ず運転を停止させてください)

1. 高天井切換	●0 1 3 6
2. フィルタサイン	●0 1 2 3 4 5
3. フィルタ汚れ	●標準 大
4. オートグリル	有効 ●無効
5. 加湿器	●0 1 2 3
▲▼ 項目選択 ×メニュー 確定 とりけし 戻る	
← ● ● →	

6. 停電復帰	有効 ●無効
7. 換気単独	有効 ●無効
8. 暖房シフト	+ 2k
9. 風よけフラップ	有効 ●無効
10. 人感センサー	有効 ●無効
▲▼ 項目選択 ×メニュー 確定 とりけし 戻る	
← ● ● →	

1 現地設定メニュー画面で「▲」「▼」を押して **9. 簡単機能設定** を選んで **設定** 「F2」を押す

- ➡ 室内ユニットのファンとフラップが動作します。グループ接続を行っている場合は、選択している室内ユニットのファンとフラップが動作します。
- ➡ **← ●** 「F1」 **● →** 「F2」 で ● を移動させて設定を行います。選択されている方に ● が表示されます。
- ➡ **温度-** 「F1」 **温度+** 「F2」 で設定を行います。

2 下記データの設定を行うことができます。

1. 高天井切換	高天井据付、ダクトの静圧設定、高性能フィルタ組み込み時などの風量切換の設定を行います。選択するデータは、室内ユニットの据付説明書を参照してください。
2. フィルタサイン	据付状況に応じてフィルターサインが点灯する時間を変更することができます。選択するデータは、室内ユニットの据付説明書を参照してください。
3. フィルタ汚れ	選択するデータは、室内ユニットの据付説明書を参照してください。
4. オートグリル	室内ユニットにオートグリルを組み合わせたときに "有効" に設定します。
5. 加湿器	室内ユニットに加湿器を組み込んだ時に設定します。選択するデータは、各室内ユニット、加湿器の据付説明書を参照してください。
6. 停電復帰	停電発生時に自動復帰を行うときに "有効" に設定します。
7. 換気単独	換気単独運転を行うときに "有効" に設定します。
8. 暖房シフト	暖房効果をよりよくするために暖房の検出温度を上げることができます。
9. 風よけフラップ	冷房時のフラップ位置を天井汚れ軽減位置から冷気落ち抑制位置へ変更するときには "有効" に設定します。(4方向吹出しタイプだけの機能です)
10. 人感センサー	室内ユニットに人感センサーを組み合わせたときに "有効" に設定します。

3 各項目の設定終了後に「メニュー」を押すと変更が確定されます。「設定中」の画面がしばらく表示された後、現地設定メニュー画面に戻ります。

- ➡ グループ接続時には、各ユニットの簡単機能設定終了後に「メニュー」を押すと変更が確定されユニット選択画面が表示されます。ユニット選択画面で「とりけし」を押すと「設定中」の画面がしばらく表示されたあと、現地設定メニュー画面に戻ります。

10. 詳細データ設定

エアコンの各種詳細データ設定を行うことができます。
室内機停止中に設定を行います。(エアコンは必ず運転を停止させてください)

詳細データ設定	
●室内機	
項目コード (DN)I.DN	
室外機	
項目コード (DN)O.DN	
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 項目選択	とりかえ 戻る
<input type="text"/>	設定

詳細データ設定	
項目コード (DN)I.DN	データ
<input type="text" value="002E"/>	<input type="text" value="0000"/>
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> +	メニュー 確定 とりかえ 戻る
<input type="text" value=" <"/>	<input type="text" value=" >"/>

詳細データ設定	
項目コード (DN)I.DN	データ
<input type="text" value="002E"/>	<input type="text" value="0000"/>
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> +	メニュー 確定 とりかえ 戻る
<input type="text" value=" <"/>	<input type="text" value=" >"/>

詳細データ設定	
他のデータ設定を行いますか？	
<input type="text"/>	
<input type="text" value="はい"/>	<input type="text" value="いいえ"/>

1

現地設定メニュー画面で『**へ**』『**∨**』を押して
10. 詳細データ設定 を選んで
設定 『F2』を押す

- 「サービス用です。設定変更が必要ですか？」が表示されるので、変更を行う場合は **はい** 『F1』を押す。
- 室内機か室外機かを **ユニット** 『F1』で選択し、**設定** 『F2』を押す。
- 室内機を選択した場合は、室内ユニットのファンとフラップが動作します。
グループ接続を行っている場合は、選択している室内ユニットのファンとフラップが動作します。
- **<** 『F1』を押すと項目コード(DN)が白黒反転表示され、『**へ**』『**∨**』を押して項目コードの設定を行います。
- **>** 『F2』を押すとデータが白黒反転され、『**へ**』『**∨**』を押してデータの設定を行います。

2

設定する項目コード、データについては、室内ユニットの据付説明書、サービスガイドなどを参照してください。

3

項目コード (DN) のデータ設定終了後に『**メニュー**』を押すと、「他のデータ設定を行いますか？」が表示されます。他の項目コード (DN) のデータ設定を行う場合は **はい** 『F1』を押します。

4

他の設定を行わない場合は **いいえ** 『F2』を押します。“設定中”の画面がしばらく表示されたあと、現地設定メニュー画面に戻ります。

- 「グループ接続時には、**いいえ** 『F2』を押すとユニット選択画面が表示されます。ユニット選択画面で『**とりかえ**』を押すと“設定中”の画面がしばらく表示されたあと、現地設定メニュー画面に戻ります。

現地設定メニュー操作 (つづき)

11. 通知コード履歴表示

過去10件の通知コード、発生ユニット、発生日時を表示します。

現地設定メニュー (3/3)	
11. 通知コード履歴表示	
▲▼ 項目選択	とのほし 戻る
説明	設定

通知コード履歴表示				
ユニット	コード	日付	時間	
1.	1-2	101	2020/01/01	12:25
2.	-	-	-	-
3.	-	-	-	-
4.	-	-	-	-
▲▼ ページ切換	とのほし 戻る		履歴消去	

- 1 現地設定メニュー画面で『▲』『▼』を押して **11. 通知コード履歴表示** を選んで **設定** 『F2』を押す

通知コード履歴データは、10件分の履歴が表示されます。

※10件を越す場合は、古いデータ順に自動消去されます。

- ➡ 同じ通知コードが繰り返し発生している場合は、一番最初に発生した日時を表示します。

リモコン通知履歴データの消去

通知コード履歴表示	
通知コード履歴をすべて消去します。 よろしいですか？	
とのほし 戻る	
はい	いいえ

- 1 通知コード履歴表示画面表示中に **履歴消去** 『F2』を押す
- 2 「通知コード履歴をすべて消去します。よろしいですか？」が表示されるので **はい** 『F1』を押す
 - ➡ 2 リモコンで使用している場合、それぞれのリモコンで履歴の消去を行ってください。

日本キャリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地